

安全・学力・非認知能力、そして誰一人取り残さない教育

大阪市教育委員会事務局顧問
西村和雄

大阪市教育振興基本計画2017年改訂

二大最重要目標

- (1)子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現
- (2)心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

背景にはかつて

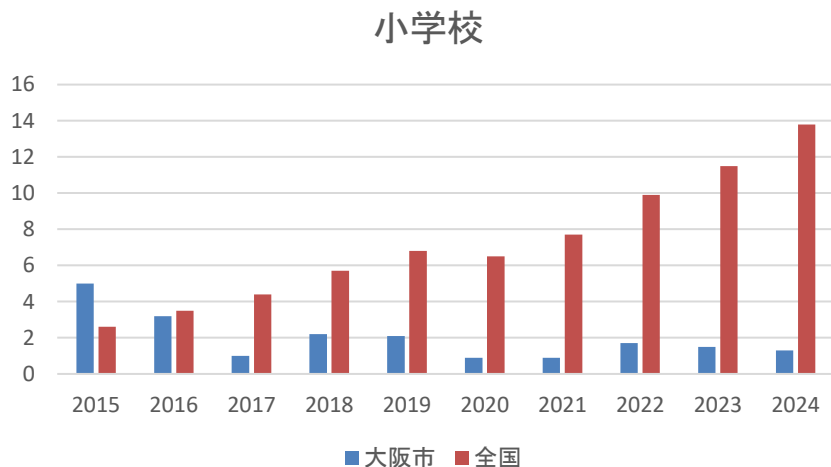
全国平均を上回っていた児童・生徒の千人当たり暴力行為数
政令指定都市20の中でほぼ最下位に位置する学力
がある。

2024年の小学校は全国平均の10分の1以下

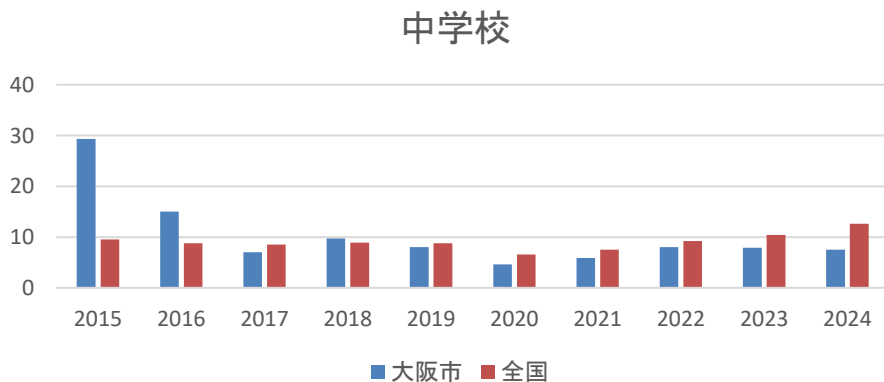
3

暴力行為(1000人当り)

2024年の小学校は全国平均の10分の1以下に



2024年の中学校は全国平均の10分の6以下に



認知能力＝頭で考える力

知識の理解・活用、論理的思考、判断力、問題解決力

非認知能力＝心で動く力

意欲、忍耐力、自己制御、協調性、責任感 など

2017年の学習指導要領では
育成すべき資質・能力として、
「知識・技能」認知能力
「思考力・判断力・表現力等」認知能力
「学びに向かう力・人間性等」非認知能力
の3つが挙げられている。

①目標の達成:自己管理

質問55:算数〔数学〕の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える(粘り強さ)

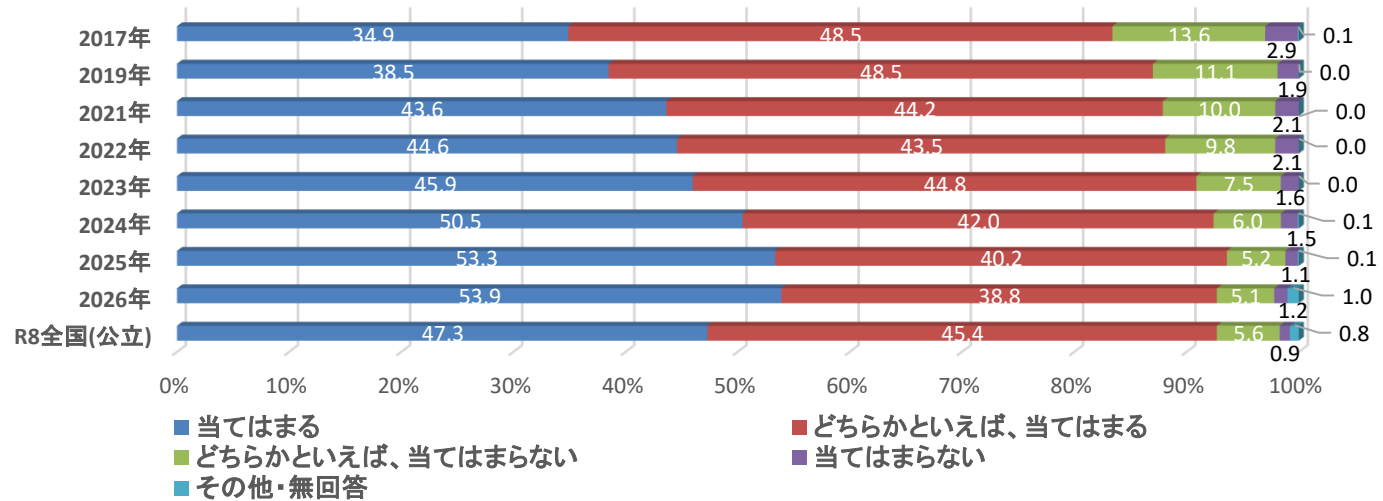
②感情の制御:「自己認識」+「自己管理」

質問9:自分にはよいところがある

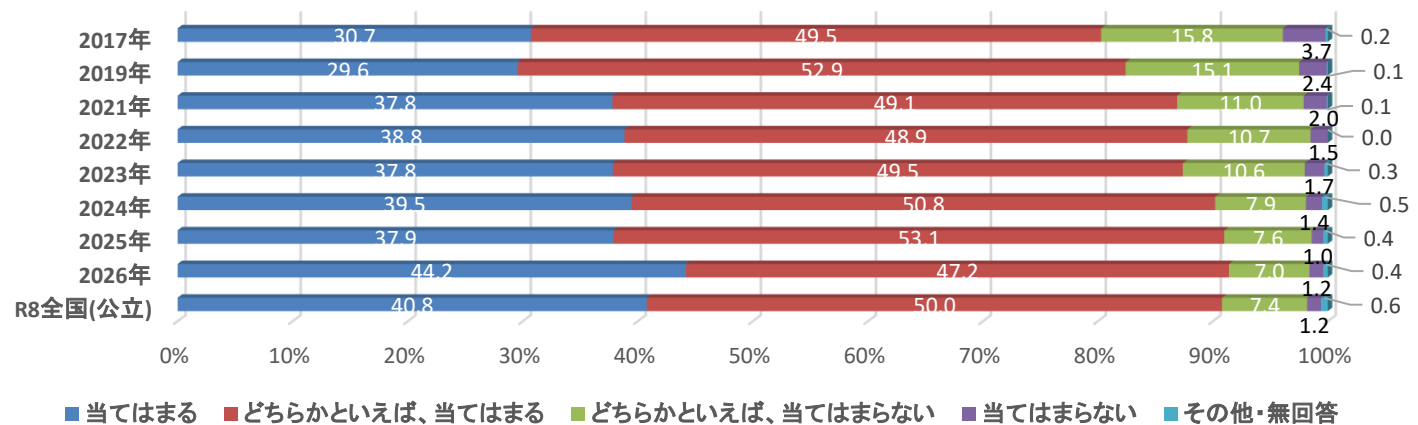
③他者との協働:「社会的認識」+「関係性スキル」

質問12:人が困っているときは進んで助ける

人が困っているときは、進んで助けていますか(大阪市小学校)



人が困っているときは、進んで助けていますか(大阪市中学校)



2017年8月のマスコミ報道

全国学力・学習状況調査で初めて公表された政令市別の公立校の結果は、所在する道府県よりも平均正答率が高い傾向。

しかし、大阪市については、国語が20位で最下位、算数が19位で、全ての科目で大阪府の平均を下回る。

実施月：4月

小学校は、大阪府平均に並んだ。

小学校6年	R7		
	大阪市	大阪府	対府比
国語	65	65	<u>1.00</u>
算数	58	58	<u>1.00</u>
理科	55	55	<u>1.00</u>

小学校6年	R8		
	大阪市	大阪府	対府比
国語	59	59	<u>1.00</u>
算数	56	56	<u>1.00</u>

実施月：4月

中学校は、ほぼ大阪府平均に並んだ。

中学校3年	R7		
	大阪市	大阪府	対府比
国語	52	52	<u>1.00</u>
数学	46	47	<u>0.98</u>

中学校3年	R8		
	大阪市	大阪府	対府比
国語	60	61	<u>0.98</u>
数学	55	55	<u>1.00</u>

実施日：

ほぼすべての学年・教科において、大阪府を上回っています。 (中3) 2025年9月2日
(中1・2) 2026年1月14日

1年生	R7		
	大阪市	大阪府	標準化 得点(※)
国語	63.3	63.1	<u>100.1</u>
数学	57.6	56.7	<u>100.4</u>
英語	66.5	65.2	<u>100.6</u>

2年生	R7		
	大阪市	大阪府	標準化 得点(※)
国語	65.2	64.5	<u>100.3</u>
社会A	45.0	44.3	<u>100.3</u>
社会 B	42.6	43.5	99.5
数学	56.0	55.0	<u>100.4</u>
理科	47.9	46.7	<u>100.6</u>
英語	52.4	51.8	<u>100.2</u>

3年生	R7		
	大阪市	大阪府	標準化 得点(※)
国語	64.8	64.2	<u>100.3</u>
社会	51.5	51.2	<u>100.2</u>
数学	54.3	53.9	<u>100.2</u>
理科A	48.2	48.1	<u>100.0</u>
理科 B	46.5	46.0	<u>100.2</u>
英語	54.4	53.2	<u>100.5</u>

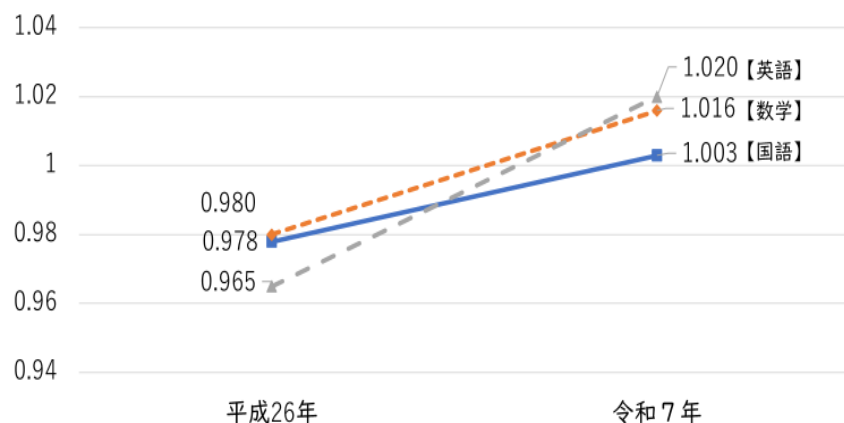
＜表の見方＞

集計値／グラフは、9月2日(中3)
1月14日(中1・中2)に調査実施した
生徒を対象として集計した値である。

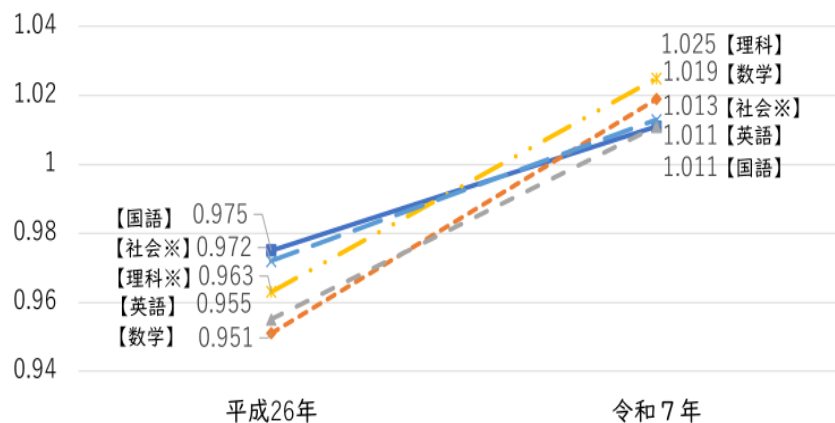
※標準化得点は大阪府平均を100として
標準化した値

※中2の【理科】【社会】については、【理科A・B】【社会A・B】（平成26年度は社会A・B・C）の結果を加重平均にして示しています。
※平均無解答率は、小さいほど良好な結果を表しています。

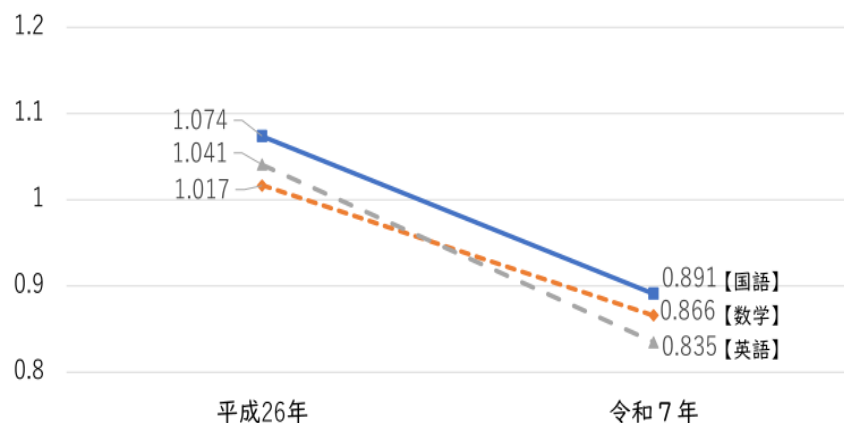
【中1 各教科平均点 対府比経年推移】



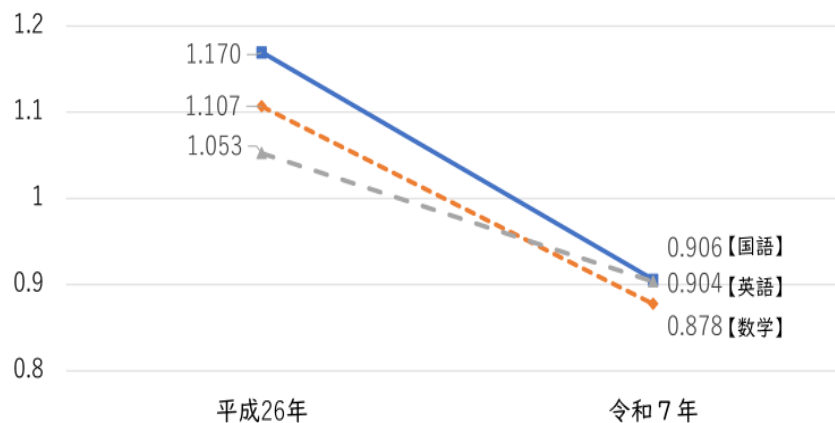
【中2 各教科平均点 対府比経年推移】



【中1 各教科無解答率 対府比経年推移】

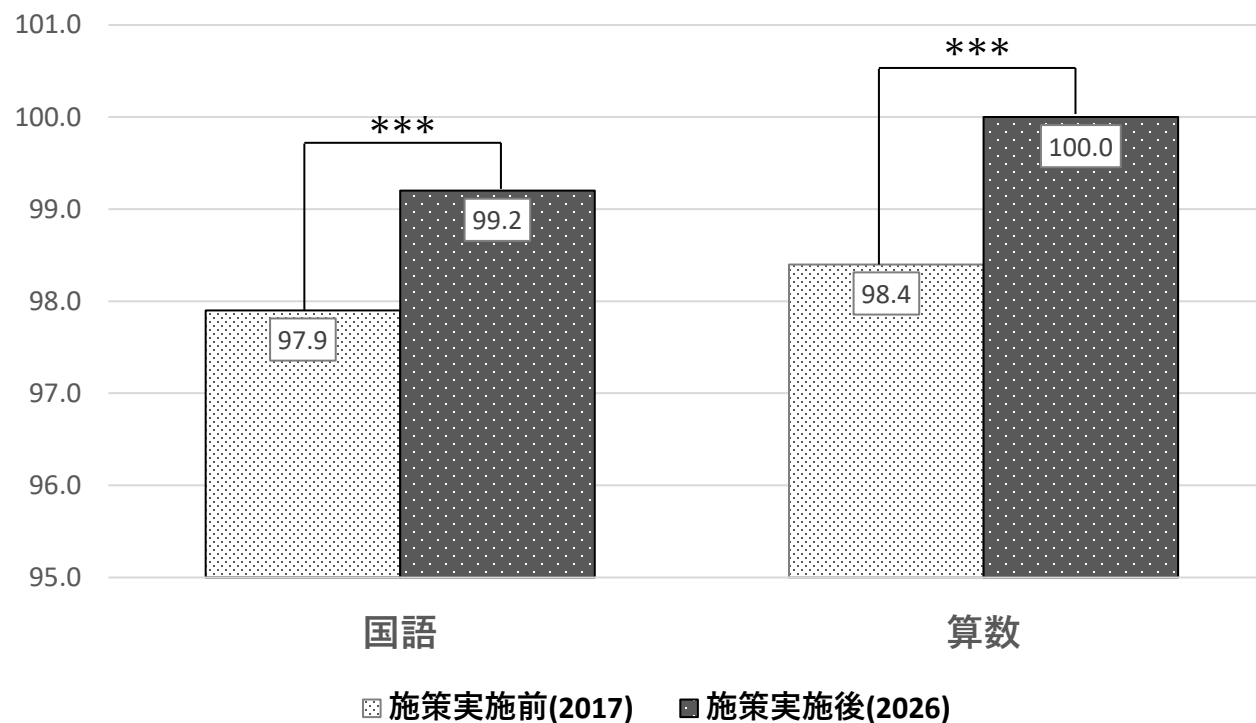


【中2 各教科無解答率 対府比経年推移】



全国学力・学習状況調査

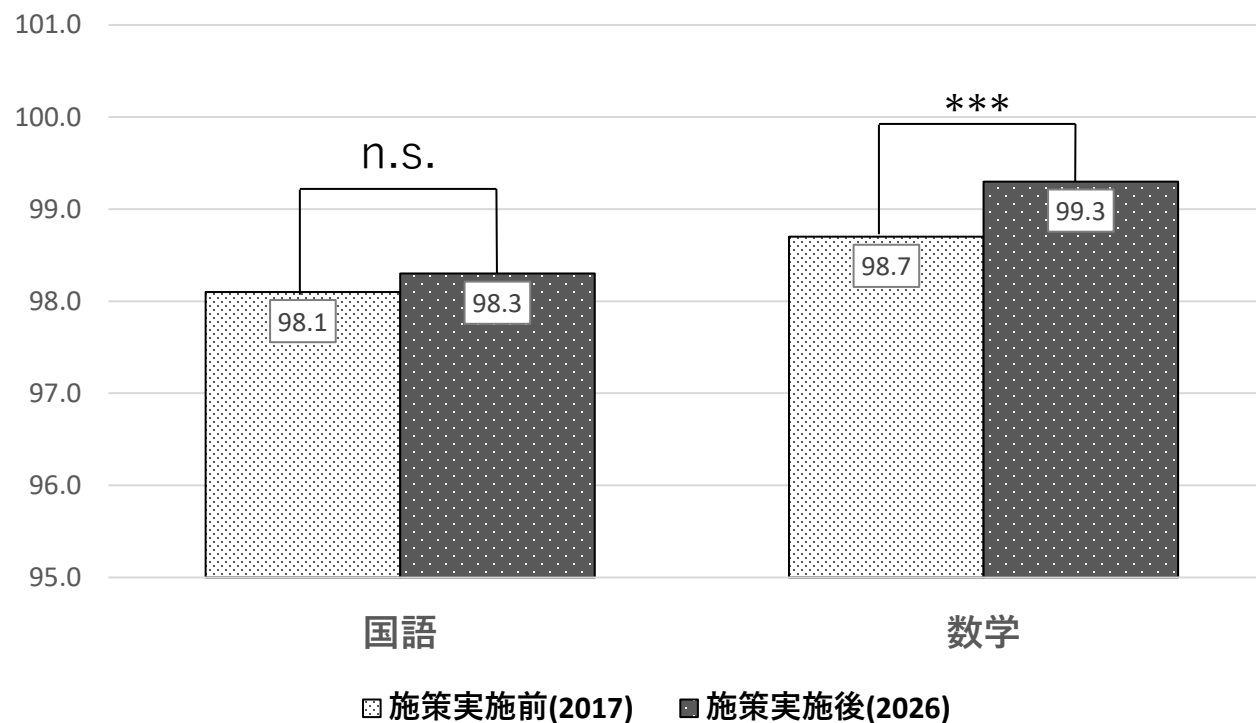
大阪市小学校学力変化（標準化得点変化）2017-2026



(***: $p < 0.001$)

全国学力・学習状況調査

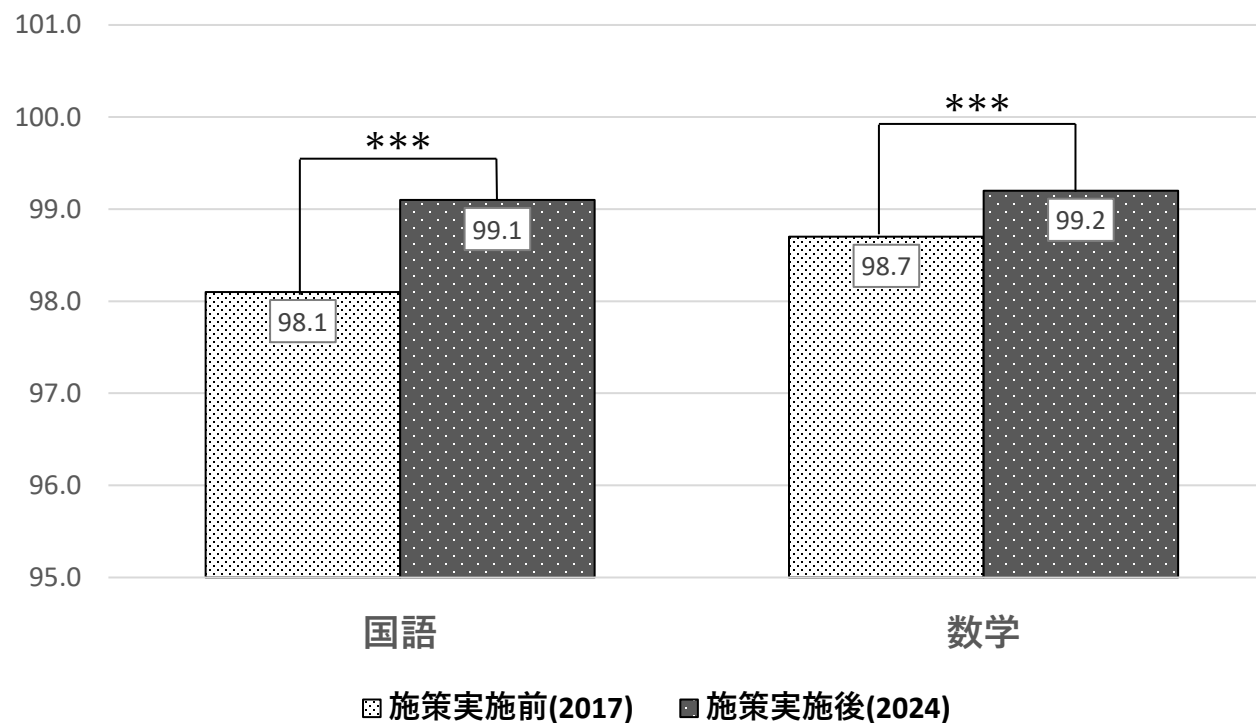
大阪市中学校学力変化（標準化得点変化）2017-2026



(n.s.: $p > 0.05$ 、***: $p < 0.001$)

全国学力・学習状況調査

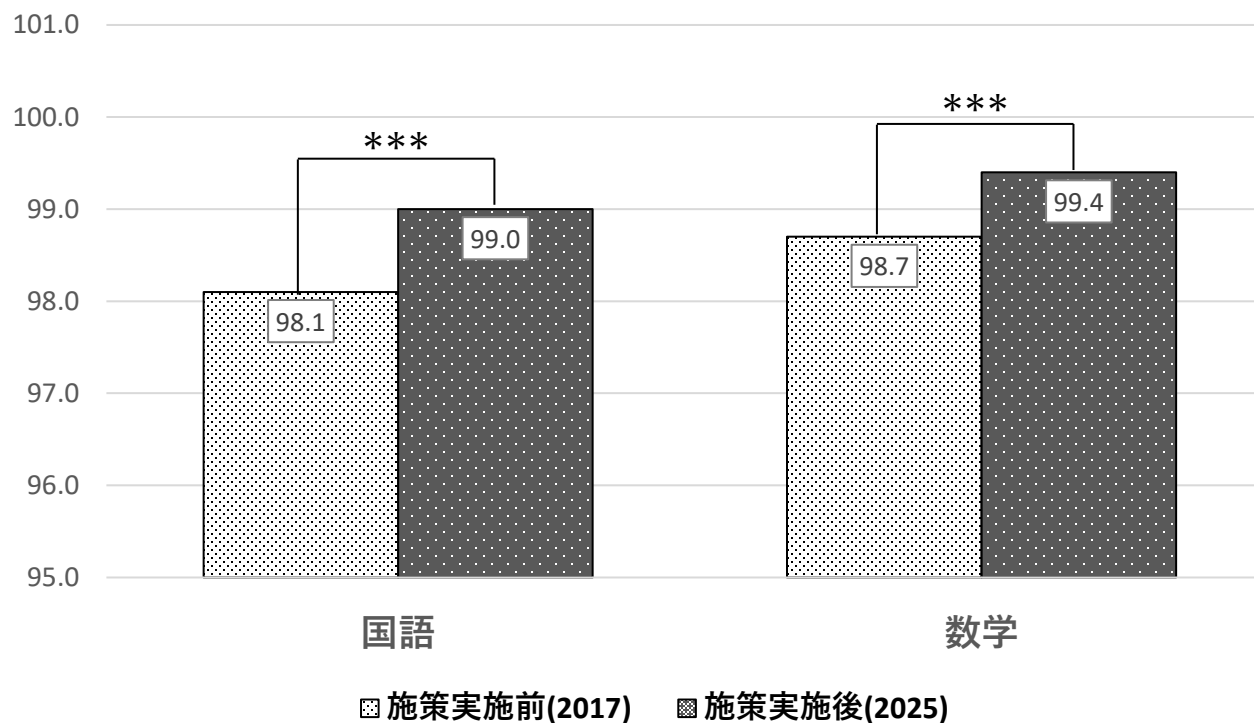
大阪市中学校学力変化（標準化得点変化）2017-2024



(***: $p < 0.001$)

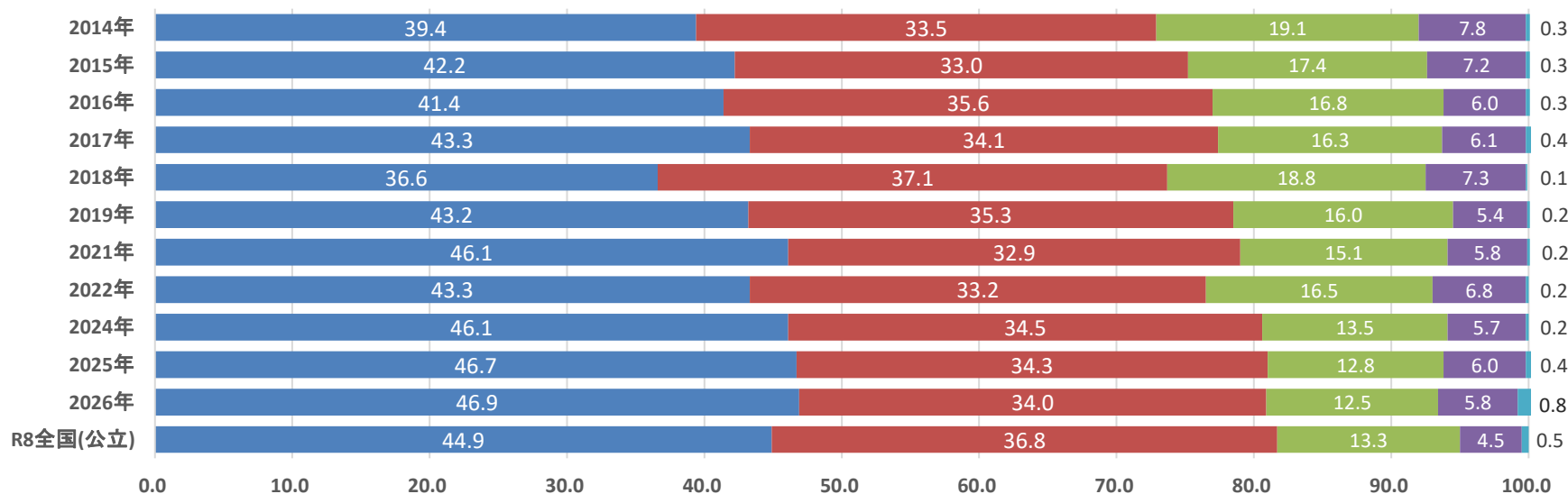
全国学力・学習状況調査

大阪市中学校学力変化（標準化得点変化）2017-2025

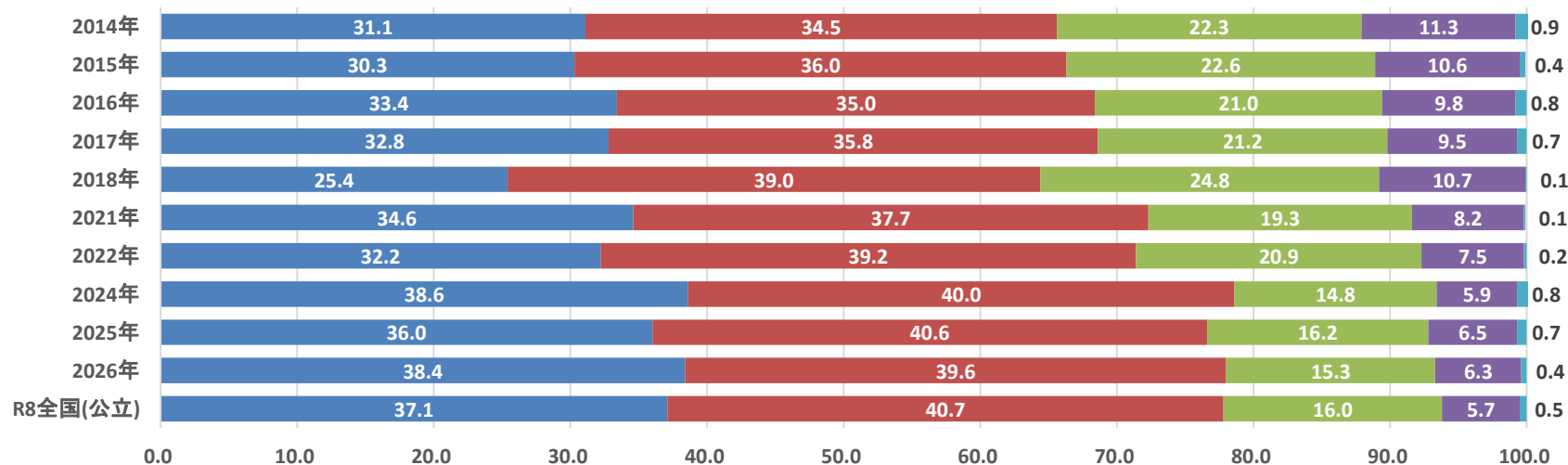


(***: $p < 0.001$)

算数の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考えますか(小学校)



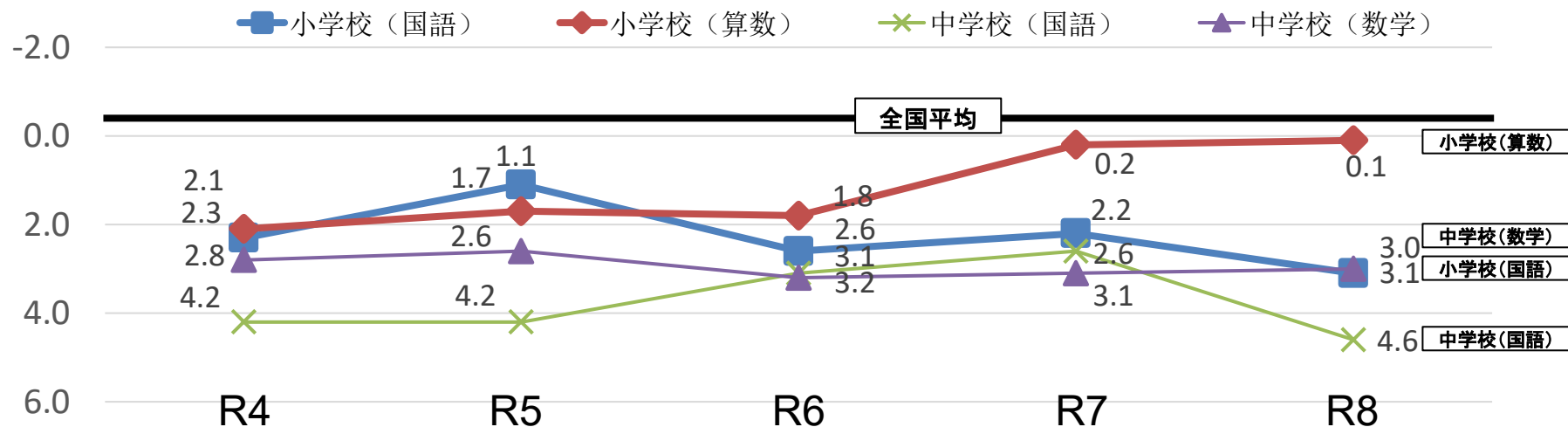
数学の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考えますか(中学校)



※ 数値は区分Ⅳの児童生徒の割合を示しています。

小学校	国語	R4	R5	R6	R7	R8
	全国	20.9	24.0	24.6	17.8	22.2
	大阪市	23.2	25.1	27.2	20.0	25.3
	差	2.3	1.1	2.6	2.2	3.1
中学校	算数	R4	R5	R6	R7	R8
	全国	23.7	19.5	20.0	20.1	21.6
	大阪市	25.8	21.2	21.8	20.3	21.7
	差	2.1	1.7	1.8	0.2	0.1
小学校	国語	R4	R5	R6	R7	R8
	全国	21.4	19.4	18.9	22.5	19.5
	大阪市	25.6	23.6	22.0	25.1	24.1
	差	4.2	4.2	3.1	2.6	4.6
中学校	数学	R4	R5	R6	R7	R8
	全国	19.0	17.6	20.3	23.8	19.4
	大阪市	21.8	20.2	23.5	26.9	22.4
	差	2.8	2.6	3.2	3.1	3.0

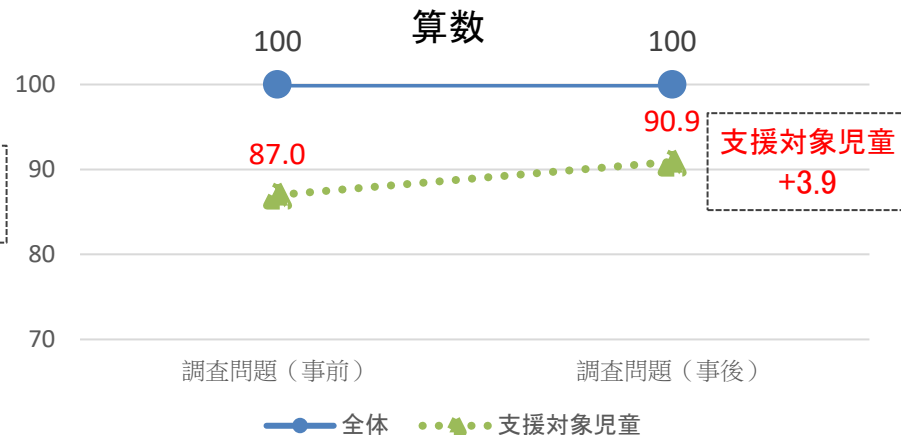
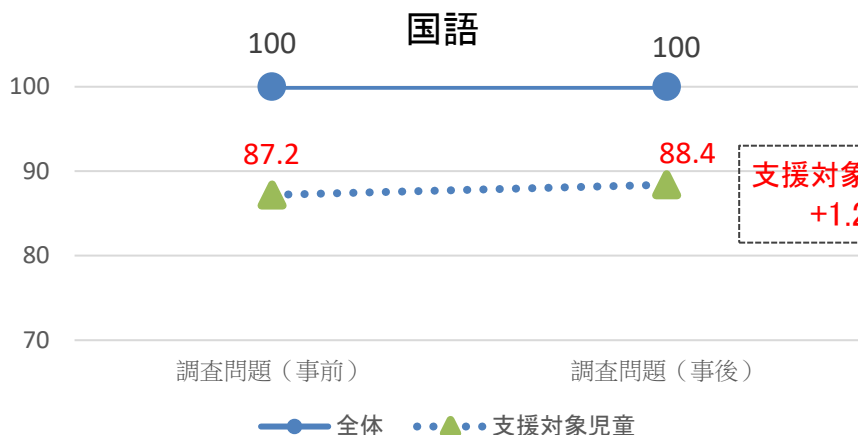
【学力に課題の見られる児童生徒(区分Ⅳ)の割合における全国との差の経年比較】 ※大阪市と全国との差の値は、小さいほど良好な結果を表しています。



※数値は事前調査・事後調査ともに受検している児童の標準化得点を示しています。

2年生

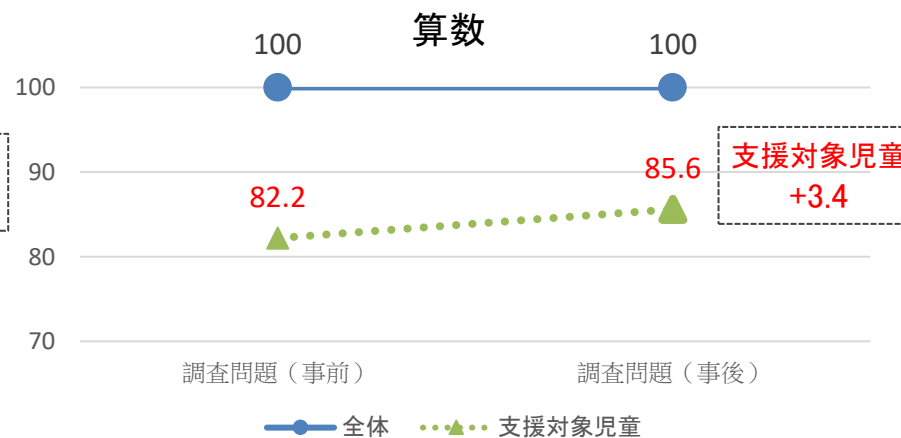
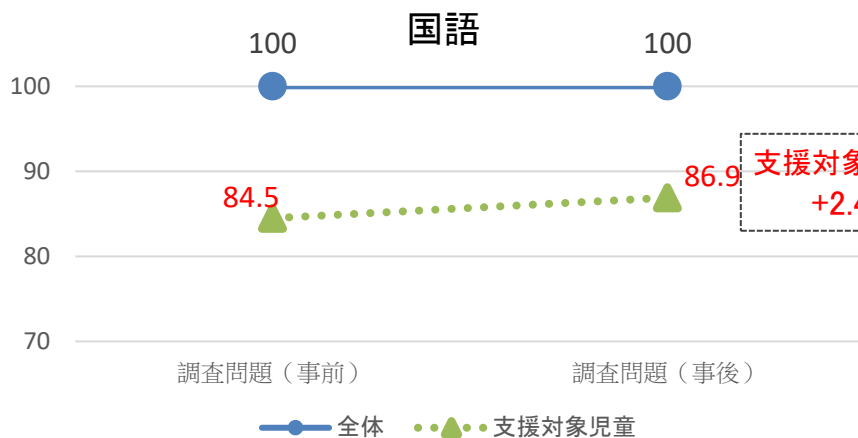
【全体人数】国語...307人 算数...311人 【支援対象人数】国語・算数...15人



3年生

【全体人数】国語...341名 算数...344名

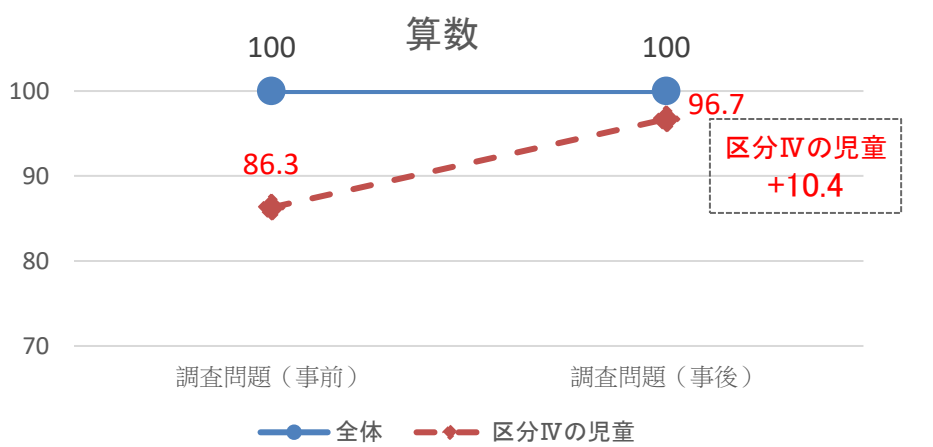
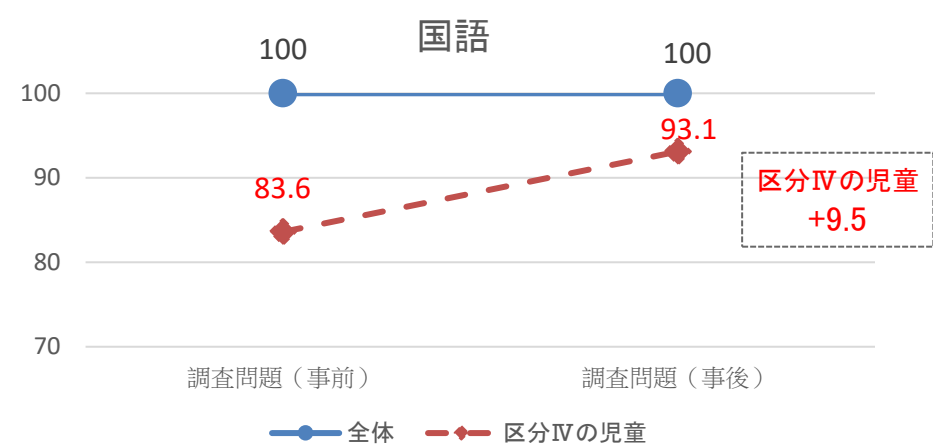
【支援対象人数】国語・算数...22人



※数値は事前調査・事後調査ともに受検している児童の標準化得点を示しています。
※各学級の児童の正答分布より、下位25%に属する集団を区分Ⅳとして分析しました。支援対象児童は区分Ⅳの数値には含んでいません。

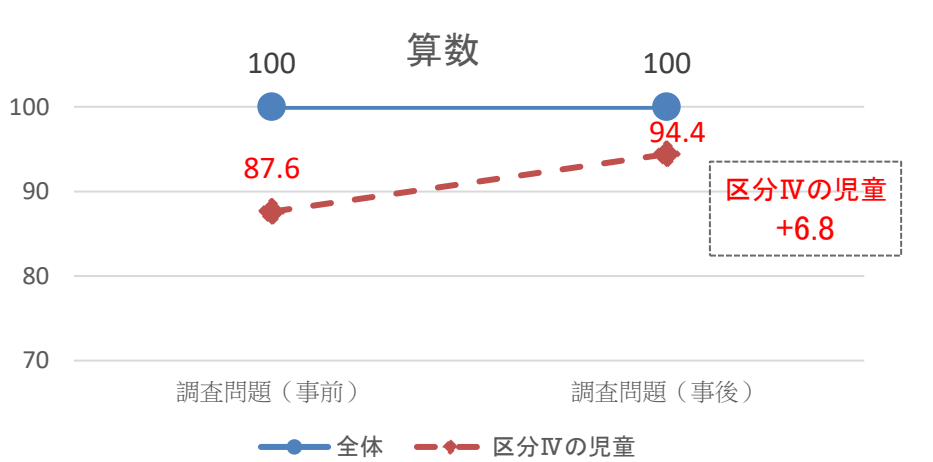
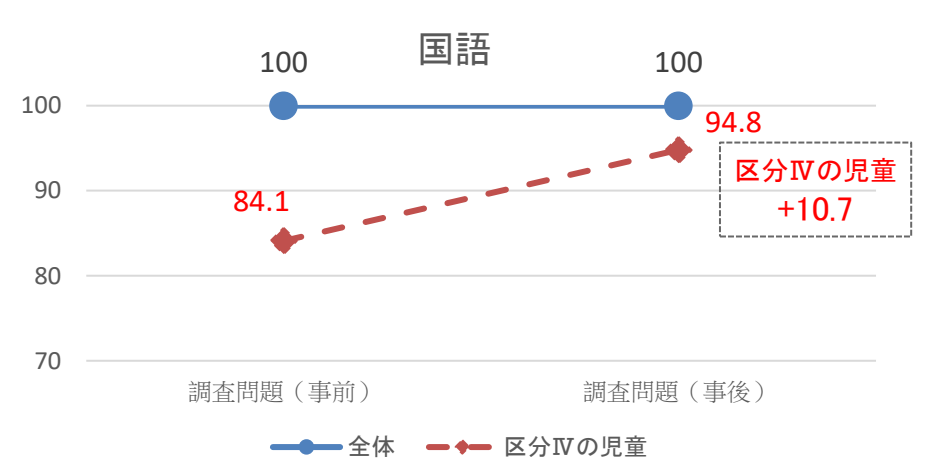
2年生

【全体人数】国語...307人 算数...311人 【区分Ⅳの人数】国語...33人 算数...48名



3年生

【全体人数】国語...341人 算数...344人 【区分Ⅳの人数】国語...39人 算数...63人



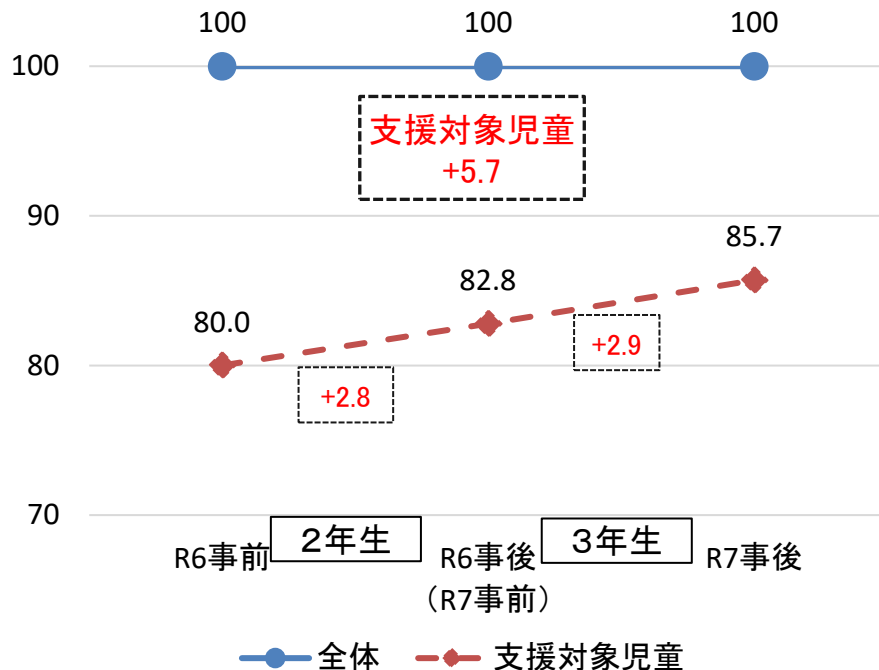
誰一人取り残さない教育:継続支援から120校へ

20

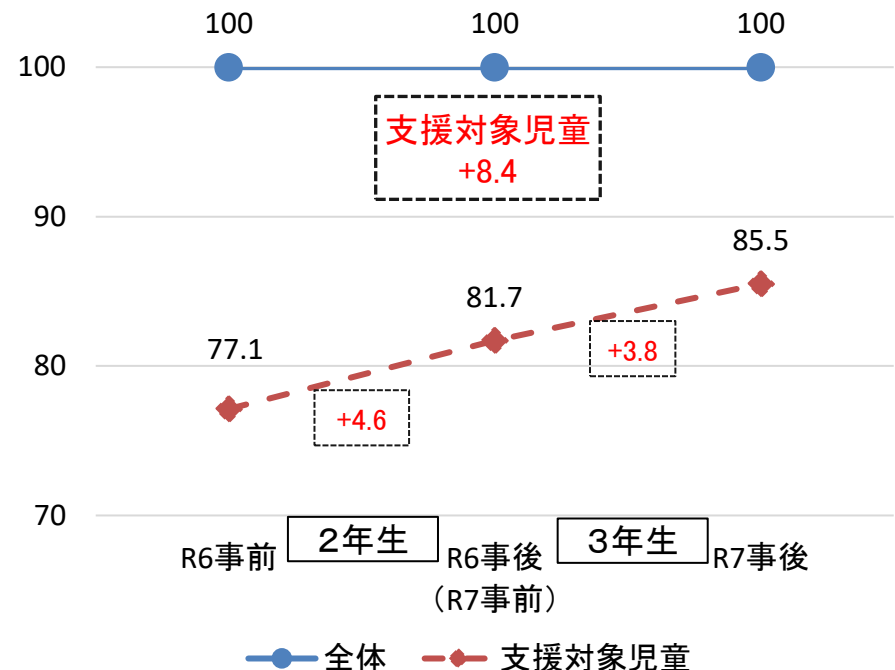
※R7の3年生の支援対象児童(22名)の内、R6・R7と2年間継続して支援対象となっている児童(14名)の変容を示しています。
※数値は2年生時の事前調査と事後調査及び3年生時の事後調査の全てを受検している児童の標準化得点の平均値を示しています。

3年生において、「R6・R7と2年間継続して支援対象」となっている児童 国語・算数...14人

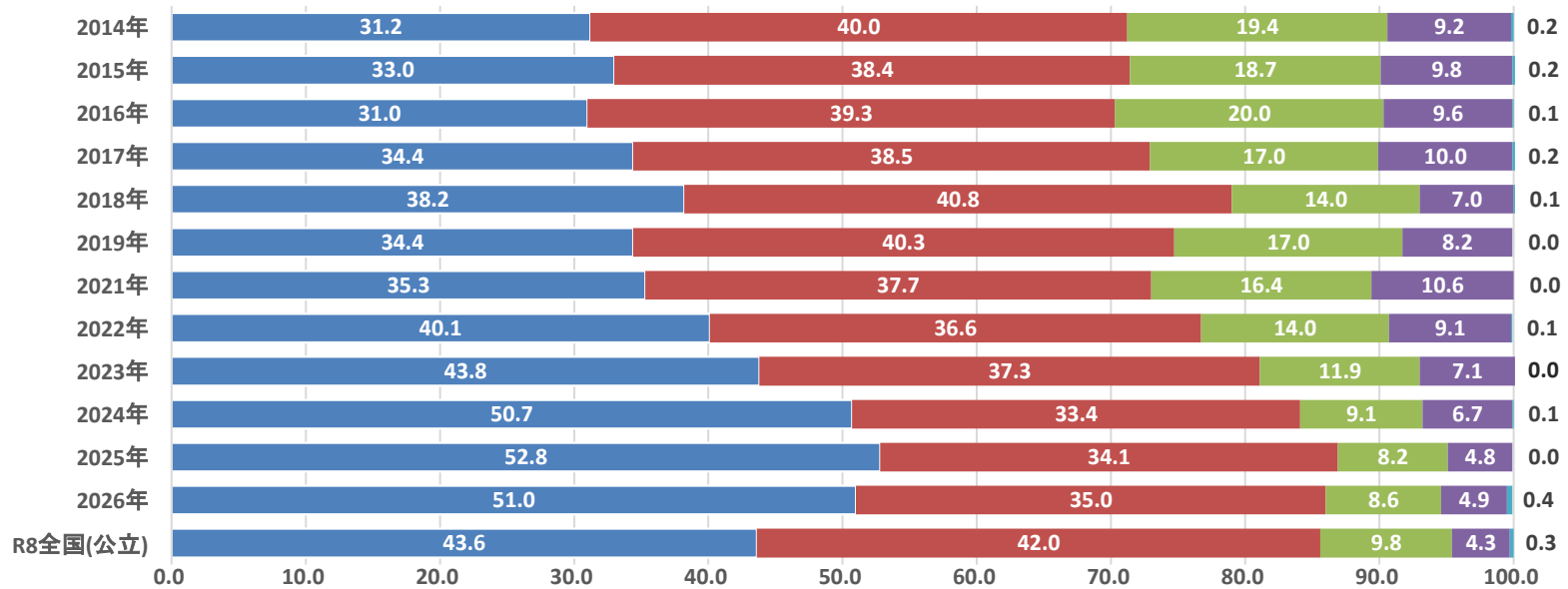
国語



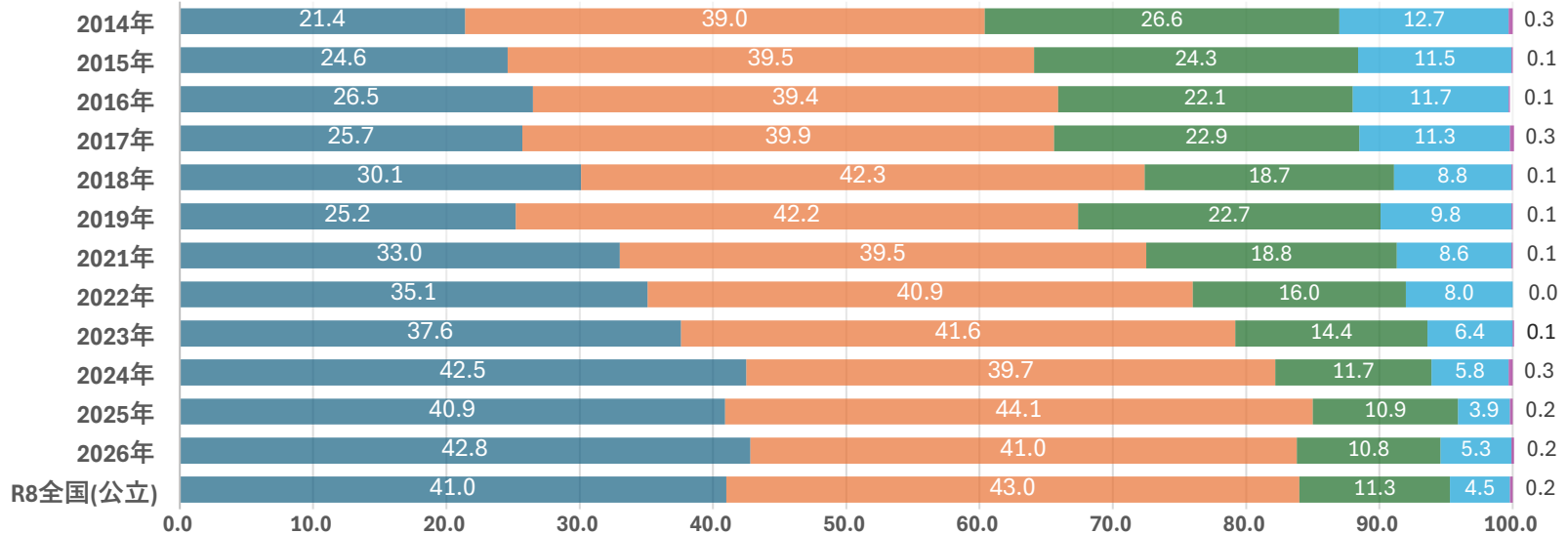
算数



自分にはよいところがあると思いますか(小学校)



自分には良いところがあると思いますか(中学校)



大阪市の教育が目指すもの

暴力を減らし、
学力を伸ばす。
誰一人取り残さない。

大阪市教育委員会事務局顧問
西村和雄